

げんでんつるが

特別号
2017年1月
第44号

原子力災害時における緊急対応活動の支援拠点となる「美浜原子力緊急事態支援センター」を平成28年12月17日に開所し、本格運用を開始しました。

日本原子力発電株式会社

当支援センターは、全国の原子力発電所等で万一重大な事故が発生した場合、速やかに発災事業所に資機材の搬送・要員の派遣を行い、発災事業者と協働して高放射線量下での原子力災害に対応します。

美浜原子力緊急事態支援センターの概要

■これまでの経緯

- 平成24年7月、電気事業連合会は、福島第一原子力発電所の事故の教訓を踏まえ、多様かつ高度な災害対応を可能とする「原子力緊急事態支援組織」を設立することとしました。
- 当社は、電気事業連合会からの依頼を受け、「原子力緊急事態支援組織」の設立に向けた体制の整備や、資機材の配備・管理を行うとともに、支援ロボットの操作訓練を実施してきました。
- 平成28年3月には、当社を実施主体とする「原子力緊急事態支援組織」を設立し、活動拠点となる福井県美浜町の施設の建設、資機材の調達を行ってきました。

平成28年12月17日から「美浜原子力緊急事態支援センター」として本格運用を開始。



開所式で挨拶する当社の村松社長



支援ロボットのデモンストレーションの様子

■基本的な役割

《緊急時》

- 原子力災害発生時には、緊急出動隊を編成し、資機材の搬送・要員の派遣を行い、発災事業者と協働し、高放射線量下での原子力災害に対応。

《通常時》

- 365日24時間の緊急出動に備える連絡体制を確保。
- 原子力災害対応の資機材等を集中的に配備・管理し、支援ロボット等の操作訓練（スキルの維持・向上）を実施。

■施設の概要



「美浜原子力緊急事態支援センター」全景

■支援センターの主な資機材（遠隔操作資機材）

無線ヘリコプター(2台)
【高所からの情報収集】



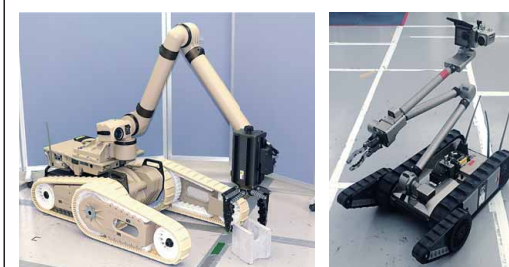
大型無線ヘリコプター

無線重機(3台)
【屋外のガレキ等の除去】



大型無線重機

支援ロボット(8台)
【被災現場の調査、障害物除去】



中型ロボット

小型ロボット

支援センターには上記の他にも、現地で活動する要員を支援する資機材（全面マスクや食料等）や遠隔操作資機材等を搬送する車両等を配備しています。

敦賀発電所で消防総合訓練を実施しました

敦賀発電所では平成28年12月21日に、迅速かつ的確な消防活動の更なる充実強化を図るため、当社及び協力会社の社員等、約120名が参加して消防総合訓練を実施しました。

今回の訓練では、敦賀市で震度6弱の地震が発生、屋外の油火災及び発電所の建物内部で放射線の管理が必要な区域内での電気火災が発生したとの想定のもと、敦賀発電所の自衛消防隊と公設消防が連携しながら、複数火災発生時における消火方法の確認を行いました。

また、管理区域内において複数の負傷者が発生したことを想定し、救護活動及び搬送訓練も行いました。

今回の訓練を評価・検証し、自衛消防体制等の充実強化を図るとともに、今後とも継続的に訓練を実施し、更なる安全確保を目指してまいります。

《火災発生時の対応訓練》



防火水槽からの取水訓練



火災想定場所への放水訓練

《負傷者発生時の対応訓練》



応急手当等の救護訓練



負傷者の搬送訓練

敦賀発電所2号機の安全審査の状況について

平成27年11月、敦賀発電所2号機の新規制基準への適合性確認審査を受けるため、原子炉設置変更許可申請書等を原子力規制委員会に提出し、現在、安全審査が行われています。

これまでに3回の審査会合が開催され、原子力規制委員会から、敷地内破砕帯関係を含む地質・地盤を優先して審査するとの方針が示され、審査にあたっての「主要な論点（13項目）」が提示されました。（13項目中11項目が地震・津波関係）

主要な論点の中には、敷地内破砕帯の全ての調査・評価結果の説明などが求められており、詳細な調査データを整理し取りまとめたことから、平成28年11月より、規制当局と敷地内破砕帯に関するヒアリングを行っています。

今後も原子力規制委員会における安全審査に全力で取り組んでまいります。

審査会合	開催日	概要
1回目	平成27年11月19日	原子力規制委員会より、審査の進め方について、敷地内破砕帯評価と地震動評価を優先して行う方針が示されました。
2回目	平成28年1月26日	当社から申請書の概要を説明しました。敷地内破砕帯については「将来活動する可能性のある断層等」でないことを改めて説明しました。
3回目	平成28年2月4日	原子力規制委員会から計13項目の「主要な論点」が提示されました。敷地内破砕帯については、申請時の最新知見に照らして説明するよう求められました。

げんでんふれあいギャラリーのご案内

げんでんふれあいギャラリーでは、個人およびグループでの絵画、書道、写真、手芸など、幅広い趣味の発表の場としてご利用いただいております。敦賀にお越しの際はぜひ立ち寄りください！

ギャラリーの催しについては、当社ホームページをご覧ください。

げんでんふれあいギャラリー 検索

げんでんふれあいギャラリー（入場無料）

- ◇ 所在地：福井県敦賀市本町2-9-16
日本原子力発電(株) 敦賀事業本部 1階
- ◇ 電話：0120-749-201
- ◇ 開館時間：10時～17時
- ◇ 休館日：年末年始（12月29日～1月3日）



日本原子力発電株式会社 敦賀事業本部 立地・地域共生部

お問い合わせ先 〒914-0051 福井県敦賀市本町2丁目9-16 TEL 0770-25-5713（土日祝日を除く9時～17時）

敦賀発電所安全対策および敷地内破砕帯調査に係る情報については、当社ホームページにも掲載しています。（<http://www.japc.co.jp>）